



## 平成27年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年6月5日

上場取引所 東

上場会社名 サムコ株式会社

コード番号 6387 URL <http://www.samco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 辻 理

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理統括部長 (氏名) 竹之内 聡一郎 TEL 075-621-7841

四半期報告書提出予定日 平成27年6月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年7月期第3四半期の業績(平成26年8月1日～平成27年4月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年7月期第3四半期	3,051	11.0	181	207.7	309	212.3	107	76.8
26年7月期第3四半期	2,749	△13.4	58	△80.4	99	△81.7	60	△81.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年7月期第3四半期	15.21	—
26年7月期第3四半期	8.60	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年7月期第3四半期	9,681		6,959		71.9	989.37
26年7月期	9,066		7,007		77.3	996.15

(参考)自己資本 27年7月期第3四半期 6,959百万円 26年7月期 7,007百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年7月期	—	0.00	—	18.00	18.00
27年7月期	—	0.00	—		
27年7月期(予想)				15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年7月期の期末配当金18円00銭には、東証一部上場記念配当3円00銭が含まれております。

### 3. 平成27年7月期の業績予想(平成26年8月1日～平成27年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200	22.8	570	122.3	560	91.5	360	89.1	51.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年7月期3Q	7,042,881 株	26年7月期	7,042,881 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年7月期3Q	9,068 株	26年7月期	8,840 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年7月期3Q	7,033,920 株	26年7月期3Q	7,034,567 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(3) 追加情報 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	7
第3四半期累計期間 .....	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期損益計算書関係) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税増税の影響を受けながらも、追加金融緩和による円安・株高効果から輸出や個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調が見られました。世界経済では、米国経済は個人消費を中心とした底堅い内需を背景に景気の回復基調が続きましたが、欧州では不安定な情勢を背景に景気回復が足踏みしております。また、中国やその他の新興国経済の減速懸念に加え、急激な原油安や地政学リスクなど、先行き不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く半導体等電子部品業界におきましては、スマートフォンやタブレット型端末の世界的な需要拡大を背景にした設備投資に加え、当社に関わる化合物半導体を用いた新たなモバイル機器や車載センサーなど先端分野での研究開発投資が、幅広い企業で進みつつあります。台湾や中国、韓国での生産設備投資につきましては慎重な姿勢が続いておりますが、景気が好転してきた北米では新たな技術開発、商品化に伴う設備投資が活発化しております。

このような状況の下、国内市場はオプトエレクトロニクス分野の次世代LEDや、光学部品用途での大型機、電子部品分野の高周波フィルター、MEMS (Micro Electro Mechanical Systems=微小電気機械素子) 用途で販売を伸ばし、国内売上高は2,291百万円(前年同期比15.5%増)となりました。海外市場は引き続きアジア市場が中心であり、輸出販売高は759百万円(前年同期比0.7%減)となりました。

また、受注につきましては、期初に想定しておりました次世代LED並びに高周波フィルターにて国内大口受注を獲得できていることに加え、北米での複数台の生産機受注により、当第3四半期会計期間も引き続き好調に推移いたしました。その結果、当第3四半期累計期間における受注高は4,544百万円(前年同期比36.9%増)、当第3四半期会計期間末の受注残高は2,505百万円(前年同期比58.5%増)となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における業績は、売上高が3,051百万円(前年同期比11.0%増)、営業利益は181百万円(前年同期比207.7%増)、経常利益は円安の進行による為替差益127百万円(前年同期は49百万円)が発生したことから309百万円(前年同期比212.3%増)となりました。また、仲裁裁定(中国国際経済貿易仲裁委員会)に伴う特別損失を134百万円計上し、四半期純利益は107百万円(前年同期比76.8%増)となりました。

## (用途別売上高)

用途	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
オプトエレクトロニクス分野	1,393,468	45.6	22.0
電子部品分野	771,939	25.3	22.0
シリコン分野	225,300	7.4	△9.3
実装・表面処理分野	112,716	3.7	28.4
表示デバイス分野	2,350	0.1	13.0
その他分野	88,860	2.9	△43.2
部品・メンテナンス	456,853	15.0	△4.7
合計	3,051,487	100.0	11.0

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 当第3四半期末の資産、負債及び純資産の状況

## (流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、6,015百万円で前事業年度末に比べ649百万円増加いたしました。売上債権が290百万円減少した一方、仕掛品が590百万円、現金及び預金が315百万円増加したのが主な要因であります。

## (固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、3,665百万円で前事業年度末に比べ34百万円減少いたしました。繰延税金資産が22百万円増加した一方、保有する投資有価証券の時価が下落したことにより投資有価証券が47百万円減少したのが主な要因であります。

## (流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、2,039百万円で前事業年度末に比べ644百万円増加いたしました。仕入増に伴い買掛金が535百万円、未払金が105百万円増加したのが主な要因であります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、682百万円で前事業年度末に比べ17百万円増加いたしました。退職給付引当金が19百万円増加したのが主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、6,959百万円で前事業年度末に比べ47百万円減少いたしました。これは、その他有価証券評価差額金が28百万円、利益剰余金が19百万円減少したことなどによります。自己資本比率は71.9%と前事業年度末比5.4ポイント低下いたしました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年7月期の業績予想につきましては、平成26年9月10日に発表いたしました通期の業績予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第9号)及び「地方税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第2号)が平成27年3月31日に公布され、平成27年4月1日以後に開始する事業年度から法人税率等が変更されることとなりました。これに伴い、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の見積実効税率は従来の31.93%から36.39%となります。この税率変更により、未払法人税等は7,805千円増加し、法人税等は同額増加しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,015,573	3,331,009
受取手形	184,748	55,686
売掛金	1,686,512	1,525,019
仕掛品	366,249	956,868
原材料及び貯蔵品	78,316	96,440
前払費用	7,665	11,460
繰延税金資産	32,548	32,548
未収消費税等	14,841	17,867
未収還付法人税等	5,025	—
その他	6,618	25,247
貸倒引当金	△31,606	△36,523
流動資産合計	5,366,492	6,015,623

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年4月30日)
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	877,524	877,524
減価償却累計額	△562,169	△582,397
建物(純額)	315,354	295,126
構築物	25,314	25,314
減価償却累計額	△22,512	△22,912
構築物(純額)	2,802	2,401
機械及び装置	559,279	627,328
減価償却累計額	△529,375	△550,447
機械及び装置(純額)	29,903	76,881
車両運搬具	42,954	44,085
減価償却累計額	△33,948	△34,692
車両運搬具(純額)	9,005	9,392
工具、器具及び備品	164,826	165,802
減価償却累計額	△153,589	△157,316
工具、器具及び備品(純額)	11,236	8,486
土地	2,530,836	2,530,836
リース資産	43,558	43,558
減価償却累計額	△16,662	△20,326
リース資産(純額)	26,896	23,232
建設仮勘定	113,973	93,651
有形固定資産合計	3,040,008	3,040,008
<b>無形固定資産</b>		
特許権	9,483	7,959
電話加入権	2,962	2,962
ソフトウェア	79	401
水道施設利用権	2,394	2,183
リース資産	340	—
無形固定資産合計	15,259	13,506
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	215,135	168,062
関係会社株式	40,254	40,254
出資金	5,000	5,000
長期貸付金	130,237	124,760
繰延税金資産	165,856	187,858
差入保証金	58,181	56,307
保険積立金	29,330	29,332
その他	904	769
投資その他の資産合計	644,900	612,345
<b>固定資産合計</b>	<b>3,700,169</b>	<b>3,665,860</b>
<b>資産合計</b>	<b>9,066,662</b>	<b>9,681,484</b>

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	366,953	902,845
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	16,685	—
リース債務	5,014	4,040
未払金	76,714	182,705
未払費用	33,629	36,420
未払法人税等	19,000	14,954
預り金	25,751	17,837
賞与引当金	24,800	59,200
役員賞与引当金	3,690	—
製品保証引当金	20,300	20,400
その他	2,272	1,246
流動負債合計	1,394,810	2,039,650
固定負債		
リース債務	22,222	19,191
長期末払金	1,111	959
退職給付引当金	309,043	328,158
役員退職慰労引当金	332,456	334,421
固定負債合計	664,833	682,732
負債合計	2,059,644	2,722,382
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,213,787	1,213,787
資本剰余金		
資本準備金	1,629,587	1,629,587
資本剰余金合計	1,629,587	1,629,587
利益剰余金		
利益準備金	59,500	59,500
その他利益剰余金		
別途積立金	3,487,000	3,487,000
繰越利益剰余金	512,362	492,788
利益剰余金合計	4,058,862	4,039,288
自己株式	△9,982	△10,225
株主資本合計	6,892,254	6,872,437
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	114,763	86,664
評価・換算差額等合計	114,763	86,664
純資産合計	7,007,017	6,959,102
負債純資産合計	9,066,662	9,681,484



(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年4月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年4月30日)
売上高	2,749,272	3,051,487
売上原価	1,471,413	1,619,502
売上総利益	1,277,858	1,431,985
販売費及び一般管理費	1,218,879	1,250,525
営業利益	58,979	181,459
営業外収益		
受取利息	549	2,595
為替差益	49,159	127,863
雑収入	2,956	2,754
営業外収益合計	52,665	133,213
営業外費用		
支払利息	5,165	4,527
株式上場費用	6,170	—
雑損失	1,300	959
営業外費用合計	12,635	5,486
経常利益	99,009	309,186
特別損失		
仲裁裁定に伴う損失	—	※ 134,165
特別損失合計	—	134,165
税引前四半期純利益	99,009	175,021
法人税等	38,470	67,982
四半期純利益	60,538	107,039

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期損益計算書関係)

※ 仲裁裁定に伴う損失

浙江東晶博藍特光電有限公司との間での設備売買契約の解除に関する仲裁裁定に伴う支払額等134,165千円を、特別損失として計上しております。

(セグメント情報等)

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の品目別及び地域別に記載しております。

① 生産実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第3四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年4月30日)		前事業年度 (自 平成25年8月1日 至 平成26年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	452,304	12.9	483,814	11.5	612,931	13.6
エッチング装置	2,298,952	65.4	2,998,661	71.3	2,786,508	62.0
洗浄装置	250,351	7.1	204,076	4.8	420,187	9.4
その他	512,369	14.6	520,116	12.4	676,372	15.0
合計	3,513,977	100.0	4,206,668	100.0	4,495,999	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第3四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年4月30日)		前事業年度 (自 平成25年8月1日 至 平成26年7月31日)	
	受注高	受注残	受注高	受注残	受注高	受注残
CVD装置	422,045	202,000	613,972	272,093	512,195	150,750
エッチング装置	2,058,520	1,166,700	3,168,269	2,083,320	2,724,412	783,190
洗浄装置	326,006	113,648	277,183	57,616	354,570	14,300
その他	513,671	98,584	485,175	92,155	643,982	63,833
合計	3,320,243	1,580,932	4,544,600	2,505,185	4,235,161	1,012,073

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第3四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年4月30日)		前事業年度 (自 平成25年8月1日 至 平成26年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	387,645	14.1	492,628	16.1	529,045	12.5
エッチング装置	1,619,794	58.9	1,868,139	61.2	2,669,196	63.1
洗浄装置	262,308	9.6	233,866	7.7	390,220	9.2
その他	479,524	17.4	456,853	15.0	644,586	15.2
合計	2,749,272	100.0	3,051,487	100.0	4,233,049	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主な輸出地域、輸出販売高及び割合は次のとおりであります。

(単位：千円)

区 分 (地域別)	前第3四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年4月30日)		前事業年度 (自 平成25年8月1日 至 平成26年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
アジア	654,334	85.6	538,059	70.8	1,153,967	73.8
北米	40,035	5.2	195,473	25.7	295,434	18.9
欧州	70,413	9.2	26,095	3.5	114,667	7.3
その他	—	—	—	—	—	—
輸出販売高合計	764,782 (27.8%)	100.0	759,627 (24.9%)	100.0	1,564,069 (36.9%)	100.0

(注) ( ) 内は総販売実績に対する輸出販売高の割合です。